

2019年度 看護部教育計画【卒後教育】

<新人看護職員研修>

	研修内容	月日	時間	形式	対象人数	講師	ねらい
新人看護職員	愛媛大学医学部附属病院の機能と組織	4/1	(30分)		90名	久保 幸 看護部長	組織の理念・体制を理解し、看護職員として自覚を持つ
	目標管理・クリニカルラダーと教育体制	4/1	(60分)		90名	久保 幸 看護部長	看護部の目標管理・クリニカルラダーおよび教育体制について理解する
	看護倫理	4/2	(90分)		90名	坪内句子 副看護部長	看護職の倫理綱領に基づき、患者の権利を尊重した看護や対応について考える
	労務管理	4/2	(60分)		90名	崎田智美 副看護部長	職員として必要な労務管理、身体的・精神的サポート体制について理解する
	接遇	4/3	(90分)		90名	村上しおり 副看護部長	社会人としての自覚を持ち、マナーをふまえたコミュニケーションの重要性を理解する
	安全管理	4/3	(90分)		90名	山下真代 副看護部長	当院の安全管理体制および個人情報保護について理解する
	感染防止 1. 講義：感染防止の基礎知識 2. 技術演習①「標準予防策」	4/4 4/5	8:30～12:00 (210分)	講義 演習	45名 ×2回	青野晴孝感染 管理認定看護師	感染防止についての知識と技術を学び、看護実践に活かす
	薬剤管理 1. 講義：薬剤の基礎知識 2. 技術演習②「経口薬の与薬」		13:15～16:45 (210分)	講義 演習	45名 ×2回	飛鷹範明 薬剤部 助教 教育担当専従看護師	薬剤（経口薬・注射薬）、麻薬、抗がん剤の基礎知識、投与時および取扱いの注意点を理解する
	管理研修① 「防災管理」「消火訓練」	4/11	13:15～16:45 (210分)	講義 演習	90名	本田晃子 看護師長	災害に関する病院職員としての対応について理解する
	看護記録① ・看護記録の基礎 ・重症度、医療・看護必要度	4/17 4/18	8:30～12:00 (210分)	講義	45名 ×2回	村上しおり 副看護部長 土居由季教育 担当専従看護師	看護記録の意味と重要性について理解する
	フィジカルイグザミネーション		13:00～16:30 (210分)	講義 演習	45名 ×2回	認定看護師 慢性心不全看護 慢性呼吸器疾患看護 脳卒中リハビリテーション	フィジカルイグザミネーションの基本技術を理解し、看護実践につなげる
	糖尿病管理 1. 講義：糖尿病とは 2. 技術演習③「インスリン注射」	4/24	8:30～12:00 13:15～16:45 (210分)	講義 演習	45名 ×2回 午前/午後	湯原君枝糖尿病 看護認定看護師	糖尿病およびインスリンについて、正しい知識と手順を学ぶ
	技術演習④ 「輸液ポンプ使用患者へのケア」	5/8 5/9 5/10	13:15～16:45 (210分)	演習	30名 ×3回 (3日間)	笠屋千晶・ 地久里公美 看護師長	輸液ポンプを使用している患者の基本的な看護（使用時の観察、日常生活上の注意点）を理解する
看護記録② 「看護過程の展開」	5/22 5/23	13:15～16:45 (210分)	講義	45名 ×2回 (2日間)	村上しおり 副看護部長	看護過程にそった適切な記録のあり方について理解する	
創傷管理 「スキンケアの基礎」	6/5	13:00～14:30 (90分)	講義	90名	杉本はるみ皮膚排泄 ケア認定看護師	スキンケアの基礎知識を学び、褥瘡予防について理解する	
管理研修② 「時間管理－業務の組み立て方－」		14:45～16:45 (120分)	講義 演習	90名	笠屋千晶 看護師長	多重課題における業務の組み立て方を学び、実践に活かす	
救急蘇生法	6/19	8:30～12:00 13:15～16:45 (210分)	講義 演習	45名 ×2回 午前/午後	竹森香織救急 看護認定看護師	救急蘇生法の基礎知識を学び、実践での対応につなげる	
リフレクション研修①	6/24	14:30～16:30 (120分)	グループ ワーク	90名	教育担当専従 看護師	2ヶ月間を振り返り、共有からの学びを次の実践に活かす	

	研修内容	月日	時間	形式	対象人数	講師	ねらい
新人看護職員	技術演習⑤ 「静脈血採血と検体の取り扱い」	7/3 7/4 7/5	13:15～16:45 (210分)	講義 演習	30名 ×3回	教育担当専従 看護師	適切で安全な採血手技を習得し、実践に活かす
	社会人基礎力（ストレスコントロール力） 「ストレス対応」	7/23	13:15～16:45 (210分)	講義	90名	河邊憲太郎 精神科医師	自分自身のストレスに気付き、ストレスに対処するための知識・方法を身につける
	管理研修③ 「安全管理」 KYT・事故発生時の対応	8/21	13:15～16:45 (210分)	講義	90名	三好祐子 看護師長	KYTについて学び、事故予防対策について理解する
	技術演習⑥ 「膀胱内留置カテーテル 挿入と管理」	8/28	8:30～12:00 13:15～16:45 (210分)	講義 演習	45名 ×2回	教育担当 専従看護師	膀胱内留置カテーテル挿入の正しい知識、 手順を学び、実践につなげる
	看護記録③ 「NANDA- I 看護診断」	10/2	8:30～16:30 (420分)	講義 演習	90名	村上しおり 副看護部長	看護診断の考え方を学び、計画立案の流れ を理解する
	技術演習⑦ 「点滴静脈内注射」	11/6 11/7 11/8	8:30～16:30 (420分)	講義 演習	30名×3回 (3日間)	教育担当専従 看護師	解剖生理や根拠を踏まえ、安全な静脈内注 射の手技を学び、実践に活かす
	救急蘇生法（分散教育）	6/20 ～ 12月末	*60分/人	講義 演習	90名	各セクション	セクションでの一次救命処置を学習し、急変 時の対応につなげる
	点滴静脈内注射：筆記試験	12/13	15:30～16:30 (60分)		90名		静脈内注射を安全・確実に実施するための 基礎知識を身につける
	1～2 月 点滴静脈内注射：実技試験	1/16 ～ 2/28	*60分/人		90名	各セクション	点滴静脈内注射の手技を確認し、安全・確 実な実践につなげる
3月	リフレクション研修②	3/19	14:30～16:30 (120分)	グルー プ ワ ー ク	90名	教育担当専従 看護師	1年間の実践を振り返り、2年目に向けての 課題・目標を明確にする

<2年目看護職員研修>

	研修内容	月日	時間	形式	対象人数	講師	ねらい	
2年目	管理研修 「メンバーシップ」	6/3	8:30～10:30 14:30～16:30 (120分)	講義	40名×2回 午前/午後	福本珠貴 看護師長	チームの一員であることを理解し、メンバーと しての役割、および行動を理解し実践につなげ る	
	リフレクション研修	9/5	14:00～16:30 (150分)	グルー プ ワ ー ク	90名	教育担当専従 看護師	事例検討を通して看護実践を振り返り、自 己の目指す看護を考える機会とする	
	二次救命処置	9/25 9/26	8:30～16:30 (420分)	講義 演習	40名×2回 (2日間)	矢野寛明救急 看護認定看護師	一次救命処置を復習し、二次救命処置の 知識、技術を学ぶ	
	10月	「これからの自分」を考えた目標を 持とう	10/28	14:00～16:30 (150分)	講義 演習	90名	村上しおり 副看護部長	フォローアップ期間を終え、今後の自己の能力 開発へつなげる目標の考え方について学ぶ
	10月 ～ 12月	二次救命処置（分散教育）	10/1 ～ 12月末	*60分/人		90名	各セクション	セクションにおける二次救命処置を通して、多 職種協働での実践を学ぶ